



もも組だより

令和5年10月20日
ときわ保育園 担当:佐藤



秋の気配がますます深まるこの頃。子ども達は、落ち葉を踏みしめたり、どんぐりを拾ったりと、秋の自然に親しんでいます。

さて、最近は身の回りのことを自分で行なえるよう声を掛けています。戸外に出る際には自分のリュックからカラー帽子を出し被る練習をしたり、靴下や靴を履くことも頑張っています。自分の靴を持ってこることが出来ても履くことはなかなか難しい様子...。出来た時には十分に褒め自信に繋げていきたいです。ご家庭でも、ゆっくりと見守りながらぜひ一緒にやってみてくださいね。



散歩での出会い

すっかりお散歩が上手になったもも組さん。公園に着くと保育者が見つけた虫に興味津々！初めは怖がっていましたが、恐る恐る虫に手を伸ばし嬉しそうに生き物と触れ合っていました。また、お友だち同士での関わりも増え、輪になり座ると子どもたちなりに会話を楽しんだり一緒にお山作りをしたり...

遊びを通して自然と触れ合う機会を作ったり、友だちとの関わりも大切にしていけるよう保育していきたいです。

